

メプチンスイングヘラーの吸入方法

この薬は1本で100吸入できます。



メプチンスイングヘラー



残数の見方

防湿キャップを開けたところのカウンターに残数が表示されます。

1吸入ごとに(押しボタンを1回押すごとに)数字が減ります。

残りの吸入回数が9以下になるとカウンターの左部分が空白になります。

100吸入するとカウンターが0になります。さらにそこから押しボタンを押すと、カウンターが「×9」と表示され、押しボタンが戻らなくなり、使用できません。



1 防湿キャップをあけます。



2 カウンターのある面を上に向け、地面と水平になるように吸入器を持ち、青色の押しボタンを「カチッ」と音がして止まるところまで押します。

次に指の力をぬいて、ボタンを元の状態に戻します。

これで1吸入分がセットされます。



※吸入口を上向きにして
ボタンを押さないこと!!

(薬が正しくセットされない可能性があります)

カウンターを上にし、
地面と水平に持つ!



3 マウスピースをくわえる前に息を吐きます。

マウスピース(吸入口)をくわえたまま息を吐きださないようにしてください。



4 マウスピースと唇の間に隙間ができないようにマウスピースをくわえ、**はやく深く**息を吸い込みます。マウスピースを口から離し、そのまま軽く数秒間息を止めます。その後ゆっくりと息を吐きます。

通気口を指や唇で塞がないようにしてください。

続けて吸入する場合は、1分程度の間隔をあけて、上記の操作2~4を繰り返してください。



5 防湿キャップを閉めます。



6 吸入終了後はうがいをするように心がけてください。

誤った使用例(こんなことしていませんか?)

●吸入前 写真1



× 吸入可能残数を確認していない、わからない(写真1)

× 使用期限を確認していない

写真2



× 吸入口を上に向けたり、カウンターのある面を下にして青色のボタンを押す(写真2)

写真3



× 青色のボタンを押すのを忘れて吸入を開始する(写真3)

ボタンを押してセット!

× 指の力がなく青色のボタンが押せない

●吸入時 写真4



× 吸入直前に吸入器に息を吹きかけてしまう

× 吸入器に口をあてる前から吸い始めてしまう

× 通気口を塞いでしまっている(写真4)

× はやく深い吸入ができていない

誤った使用例(こんなことしていませんか?)

写真5



- × 吸入器を水平に保って吸入していない(写真5)
- × 吸った感触がないため、吸えたか不安になり、もう一回分吸う。他剤も念のため吸ってしまう。

1回分はごくわずかです



- × 吸入直後の数秒間の息こらえができていない

写真6



1分間程度あけて！

- × 2吸入する時、1分程度の間隔をあけていない(写真6)

●保管について

写真7



- × 吸入器を清潔に保っていない
- × 吸入器ごと水洗いをしてしまう(写真7)
- × 防湿キャップを閉めずにそのまま放置しておく

理解度確認シート

指導日 年 月 日

患者ID: _____

氏名: _____

●吸入前

吸入可能数カウンターの確認をする (よい ・普通 ・次回確認)

使用期限を確認する (よい ・普通 ・次回確認)

防湿キャップを開ける (よい ・普通 ・次回確認)

カウンターの面を上に向け、水平に持つ (よい ・普通 ・次回確認)

青色のボタンをしっかり押す (よい ・普通 ・次回確認)

●吸入時

吸入直前に吸入器に息を吹きかけない (よい ・普通 ・次回確認)

吸入器に口をあてる前から吸い始めない (よい ・普通 ・次回確認)

通気口を塞いでいない (よい ・普通 ・次回確認)

はやく深く吸入する(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

吸入器を水平に保って吸入する (よい ・普通 ・次回確認)

吸入直後に、可能であれば数秒間の息止めをする(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

2吸入する時は、1分以上の間隔をあける (よい ・普通 ・次回確認)

●吸入後

可能であればうがいをする(知識・技能) (よい ・普通 ・次回確認)

●保管について

吸入器を水洗いしない (よい ・普通 ・次回確認)

防湿キャップを閉め、吸入器を清潔に保つ (よい ・普通 ・次回確認)

指導確認薬剤師

